

降雹後のナシの栽培管理について学ぶ

～降雹後の栽培管理講習会を開催しました～

東葛飾農業事務所改良普及課 令和4年7月1日発

東葛飾地域では6月3日に市川市を中心に降雹があり、ナシの枝葉の損傷や果実の障害等の被害がありました。そこで農業事務所では、JAいちかわ果樹部会と協力して6月17日に降雹後の栽培管理講習会を開催したところ、生産者45名の参加がありました。

被災したほ場を会場として、農業事務所から降雹後の樹体の管理方法や、摘果の基準について説明を行い、予備枝の管理等について実演を行いました。参加した生産者からは、降雹後の農薬の選択や今後の果実の生育等についての質問、雹害対策として防災網導入を検討すべきとの意見が挙がるなど、これからの営農に向けた活発な意見交換が行われました。

農業事務所では今後も降雹被害を受けた生産者に対し、被害からの回復に向けた支援を行っていきます。



多くの生産者が集まり、
様々な質問が寄せられました